



2015(平成27)年4月25日発行

発行/大阪大学医学部附属病院広報委員会(総務課) 住所/〒565-0871大阪府吹田市山田丘2-15 TEL/06-6879-5021

http://www.hosp.med.osaka-u.ac.jp

禁転載(この紙面は再生紙を使っています)

より見やすく 伝わりやすく

阪大病院ニュースの 紙面デザインが変わりました

昨年12月に実施しました病院ニュースアンケートのご意見を反映し、紙面のリニューアルを行いました。より見やすく伝わりやすい紙面を目指し、サイズをA3判に広げてデザインを変更。文字も大きく見やすくしました。病院食レシビ欄の新設等、親しみやすい紙面作りにつとめます。

詳しい変更点は2面に掲載しています。

先進医療の周術期管理が 一層充実

特定集中治療室を 拡大、増床

本院は現在、特定集中治療室(高機能ICU)のリニューアル改修工事を進めています。特定集中治療室では、大きな手術後の患者さんや呼吸管理が必要な重症の患者さんに対し、症状が安定するまで、専任スタッフが集中的に全身管理を行います。5月下旬に東4階病棟に15床を新設し、その後順次増床を行い、最終的には、西病棟を含めて32床が整備される予定です。これまでの14床から大幅な増床となるだけでなく、1床当たりの面積やスタッフの数などについても、厳しい新設基準を満たしたものであり、高度先進医療機関にふさわしい特定集中治療室が誕生します。

手術数増加に対応

先進医療を担う本院では、日々多くの重篤な患者さんの治療が行われています。大きな手術、なかでも心・肺・肝臓などの臓器移植手術、心臓移植を待つ大人や小児の心不全の患者さんへの人工心臓埋め込み手術など、本院ならではの先進医療においては、きめ細やかで高レベルの周術期管理が不可欠です。その役割を果たすのが特定集中治療室です。



特定集中治療室の完成予想図

今回、特定集中治療室をリニューアルするのは、手術数の増加に対応するためです。本院の医療に対する期待の高まりとともに、手術数は年々増加しており、平成26年度は1万件を超えました。このため、特定集中治療室も従来のベッド数では対応が難しくなってきました。本来ならもう少しICUで全身管理を行いたい患者さんに、やむを得ず早めに一般病棟へ移っていたり、あるいは特定集中治療室のベッドが空くまで高度救命救急センターで集中治療を行ったりするケースもあ

子育て中の大学教職員向け

病児・病後児保育室 あおぞら

開設

男女共同参画推進、就労と育児の両立を支援



病児・病後児保育室内部

大阪大学は今年度、子育て中の教職員の働く環境整備の一環として、病児・病後児保育室を学内にオープンしました。場所は本院の近くにある看護師宿舎の1階です。元は多目的室だった76平方メートル

ベイスを活用。このほど改修工事が終わり、利用が開始されました。病児・病後児保育室は、保育所に通っている子どもが風邪をひいて熱があったり、病気が治ったけれど体調が元通



わが国では数少ない完全クロスド体制をとっていることが挙げられます。多くの病院では、ICUで主に治療に携わるのは、患者さんの診療科の主治医です。しかし、本院では夜間でも専任の集中治療医が勤務しています。看護体制も昼間が患者さん1人に対して看護士1人、夜間は患者さん2人に対して看護士1人と充実しています。

りではなかったという状態の時に保育と看護を行います。一般の保育所は、ふだんより熱が高かったり、下痢や嘔吐の症状があったりして個別の対応が必要になる場合、原則として子どもを受け入れてくれません。親が仕事を休めないときや、誰かに子どもを預けることができない場合もあります。そのような事情を抱える親たちにとって、常駐する看護師、保育士が子どもの体調に注意しながら世話をしてくれる病児・病後児保育室は、とても心強い存在です。

後児保育室の開設を具体的に進めるワーキンググループを発足。総合周産期母子医療センターの和田和子副センター長らメンバーは、京都大学や名古屋大学などの病児・病後児保育室を訪問し、附属病院内や学内保育所に併設された保育室を見学しました。

学に勤務する教職員(非常勤を含む)の、生後6カ月から就学前までの病中・病後の子どもで、学外の保育所に通っている子どもも利用が可能です。本院に病児・病後児保育室担当の小児科医師を非常勤で配置。保育は学内保育園と同じ民間会社に委託し、看護師、保育士各1人が常駐します。利用定員は3人で、保育室2室、隔離室1室、トイレ2室があり、温かみのあるフロアリング、床暖房も完備しています。利用するためには事前登録が必要で、かかりつけ医師の診察を受けた上で前日の18時までに電話予約を行い、空きがある場合に限り当日朝の予約ができます。利用料は1時間500円(税別)です。

本院の特定集中治療室は、厚生労働省認定の特定集中治療室(高機能ICU)にあたります。このたび、集中治療体制の改善、充実に向け、施設基準が更新されましたが、本院は新基準をクリアしています。

①基準では、2人以上の集中治療に習熟した専任の医師が特定集中治療室内に勤務し、専任の医師は5年以上の集中治療の経験が必要となります。本院集中治療部では部長、副部長以外に常勤医師9人、このほかに医員等で構成されており、専門医資格のある医師は充足しています。

②特定集中治療室の広さは従来の基準では1床当たり15平方メートル以上でしたが、新基準では1床当たり20平方メートル以上と拡大されました。本院の場合、約22平方メートルを確保しています。医療機器を患者さんの周りに過不足なく配置し、また耐性菌から患者さんを守るために十分な広さになっています。

完全クロスド体制のメリットについて、藤野裕士・集中治療部長は「生命維持装置を日常的に使用している専任の医師が診ること、病状の

新しい新設基準をクリア

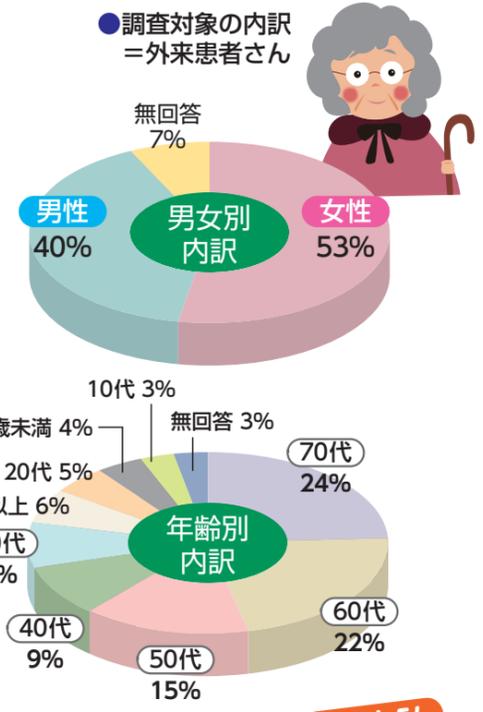
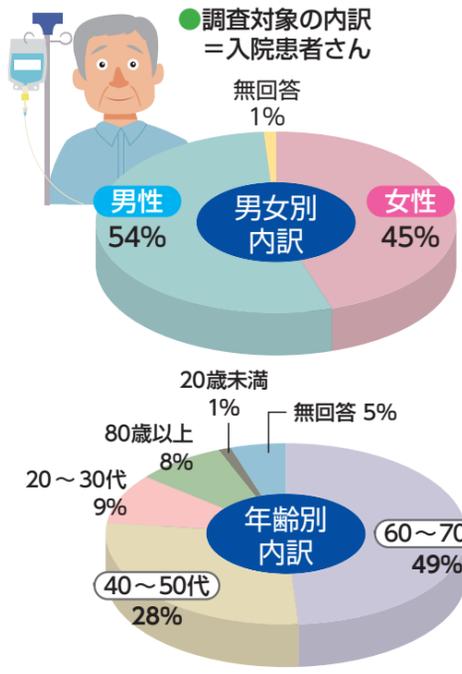
③専任の臨床工学技士(ME)・メディカル・エンジニアが常時勤務することも義務付けられました。臨床工学技士は、呼吸や循環などをつかさどる生命維持管理装置の操作と保守点検を行う国家資格者です。装置に精通した専門家が常駐することで、医師や看護師は本来の業務に集中することができるとしています。

これら厳しい新基準をすべて満たしたうえで、高機能ICUとしての診療を進めてまいります。

藤野集中治療部長

急変にもすばやく対応できます。また看護士たちスタッフも、主治医による指示のバラつきがないので、より高い安全性にもつながります」と強調しています。

入院患者さん 外来患者さん 平成26年度 満足度調査



結果発表!

入院患者さん 平均 **92.3%** (回答数=670)

外来患者さん 平均 **89.5%** (回答数=3,678)

満足!

入院患者さん、外来患者さんを対象とした満足度調査にご協力をいただきありがとうございました。このたび平成26年度の調査結果がまとまりましたのでご報告いたします。

●調査期間
外来患者さんは平成26年9月29日~10月3日の1週間、入院患者さんは平成26年11月の1か月で実施しました。

●調査結果
外来患者さんの89.5%、入院患者さんの92.3%の方に、「満足」「やや満足」のご回答をいただきました。満足度の低いご意見は昨年度と同様、外来の患者さんからは「診療待ち時間」「駐車場の整備等」、入院患者さんからは「トイレ・浴室の数や清掃」でした。

平成26年7月1日から駐車料金の改正を実施して、車の長い列の解消に取り組み、立体駐車場の階段やタクシー乗り場では、雨がかからないようにひさしを設置しました。また、禁煙タクシーのみの入構などにも取り組んできました。

これからも患者さんにとって心地よく、治療に専念できる環境を整えていきたいと考えております。そのために、より多くの患者さんのご意見を伺いたいと思っておりますので、今後ともよろしくご報告いたします。

●入院患者さん満足度ランキング **ベスト5!**

1位	薬剤師の説明や態度、言葉遣い	98.7
2位	本人確認が正しく行われている	98.3
3位	職員の身だしなみ	98.0
4位	安全な治療をしている	97.8
5位	リハビリ時の職員の説明や態度、言葉遣い	97.5

ワースト5

1位	トイレや浴室	74.0
2位	苦情の受け付け場所	75.2
3位	エレベーターや廊下等、快適な利用	77.4
4位	食事	84.4
5位	病室の環境	85.3

●外来患者さん満足度ランキング **ベスト5!**

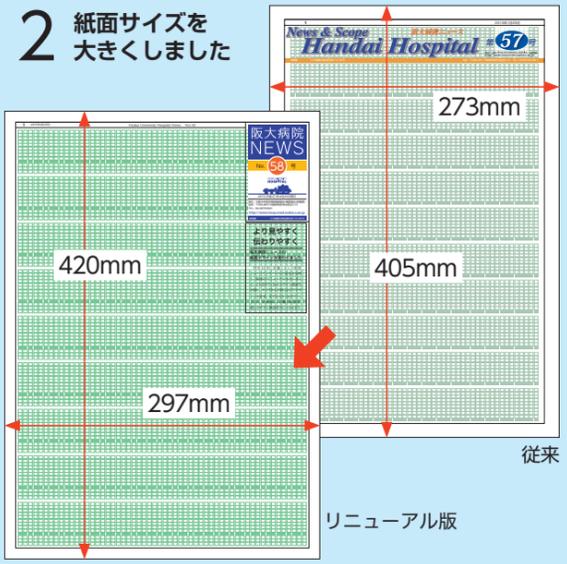
1位	診察室の清潔かつ整理整頓	97.7%
2位	医師のプライバシー配慮	97.5%
3位	看護師のプライバシー配慮	96.7%
4位	【各外来受付】態度や言葉遣い	96.5%
5位	総合案内の設備や雰囲気	96.3%

ワースト5

1位	診察までの待ち時間	56.6%
2位	待ち時間に関するお知らせなどの配慮	59.5%
3位	診察後の待ち時間	60.7%
4位	駐車場の広さや数、入りやすさ	62.5%
5位	自動販売機の場所、数、品揃え	84.7%

どこがどう変わったの? 本紙リニューアルの概要

より見やすく、伝わりやすく。読者の方々のご意見を踏まえてリニューアルされた阪大病院ニュースの変更点を解説します。



1 本文文字を見やすくしました

院内での設置場所の増設

親しみやすい紙面作りと

従来: 昨年実施したアンケートの結果、文字が読みにくいとの指摘を受け、本文の文字の大きさ、書体を大きく見やすいものに変更しました。

リニューアル版: さらに、紙面の大きさをA3サイズに拡大し、掲載できる情報量を増やしました。



平成27年度 優秀標語表彰式

1~3月期: 「あいさつは心の通うおもてなし」 (医事課 広瀬一貴)

4~6月期: 「あたたかなところが支える安心・安全」 (総務課 武富邦秀)

7~9月期: 「身だしなみルールを守ってさわやかに」 (医事課 田中洋子)

10~12月期: 「思いやる心がつなぐ人と人」 (看護部 前田正美)

所属等は表彰時のものです

接遇・マナー向上目指し 平成27年度の標語が決定

3月4日、病院長室において、金倉病院長から4名の優秀標語作成者に表彰状と副賞が授与されました。患者サービス企画会議では、職員の一ひとりが患者さんの立場に配慮できるよう努めるとの趣旨で、接遇・マナー向上に関する標語を掲げております。

このたび、院内に標語を募集したところ、28点の応募があり、患者サービス企画会議で検討の結果、上記のとおり、優秀作品が決定いたしました。

金倉病院長と優秀標語作成者

豊かな香りと食感を楽しむ
春を告げる若ごぼうを使用した病院食のレシピ紹介!

若ごぼうの炒り煮



材料(1人分)
砂糖.....3g
若ごぼう.....70g みりん.....1g
サラダ油.....3g 清酒.....1g
油揚げ.....5g 濃口しょうゆ.....5g



- 葉、軸、根は切り分け、軸と根をタワシで洗う。葉は使わない。
- 根は境目の黒い部分を捨てササガキにする。
- 軸は綿と汚れを除き3cmにカットする。
- 根と軸を20～30分流水につけてあく抜きをする。
- 油揚げに熱湯をかけて油抜きし、3～4×1cmの短冊に切る。
- 軸を熱湯でサッとゆがき、ザルに上げ水を切る。
- 油をひいた鍋で根、軸、油揚げの順に炒め、だし汁、調味料で煮る。

おいしく仕上げるコツ

- 色よく煮るには蓋をしないこと。
- 煮すぎに注意し、歯ざわり良く仕上げること。

平成27年度「病院教授」の称号付与について

病院教授の称号は、大阪大学医学部附属病院における診療・研究・教育の充実のため、特に臨床面で優れた業績が認められる者に対して付与しているものです。

平成27年度は下記の26名に「病院教授」の称号を付与することを決定しました。

番号	診療科等名	氏名	職名
01	循環器内科	南野 哲男	准教授
02	腎臓内科	猪阪 善隆	准教授
03	呼吸器内科	木島 貴志	講師
04	血液・腫瘍内科	織谷 健司	准教授
05	心臓血管外科	戸田 宏一	准教授
06	消化器外科(下部消化管、肝、胆)	山本 浩文	准教授
07	乳腺・内分泌外科	金 昇晋	准教授
08	眼科	瓶井 資弘	准教授
09	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	小川 真	講師
10	整形外科	村瀬 剛	准教授
11	皮膚科	金田 眞理	講師
12	神経科・精神科	田中 稔久	准教授
13	脳神経外科	橋本 直哉	准教授
14	麻酔科	萩平 哲	准教授
15	泌尿器科	宮川 康	准教授
16	臨床検査部	日高 洋	准教授
17	手術部	南 正人	准教授
18	放射線部	田中 壽	准教授
19	集中治療部	内山 昭則	講師
20	輸血部	富山 佳昭	准教授
21	高度救命救急センター	小倉 裕司	准教授
22	中央クオリティマネジメント部	中島 和江	准教授
23	MEサービス部	高階 雅紀	講師
24	化学療法部	水木満佐央	准教授
25	薬剤部	三輪 芳弘	准教授
26	未来医療開発部	名井 陽	准教授

※上記の称号付与者の職名等は平成27年4月1日現在のものです。



えっ!!
スパゲティが
おかずに!?

病院食オススメ情報!

前事務部長のビックリ!
から生まれた、
新 おすすめメニュー

手ごね煮込みハンバーグ(スパゲティつき)
サラダ/スープ/フルーツ



ボリューム満点で患者さんにも好評

関西ではめん類をおかずにするのは珍しくありませんが、新メニューは病院食のおかずがスパゲティで、しかも人気があることに徳島県出身の小西竹生前事務部長「写真上IIが驚いたことがきっかけで誕生しました。大人気の手ごね煮込みハンバーグ(5000個以上をすべて手作り)も組み合わせ、とことんおいしさを追求しています。」
患者さんからも「ハンバーグがとてもおいしかったです」「スパゲティが好きなので、先に全部食べてしまいました」などと、好評をいただきました。

新診療科長等ごあいさつ



● 睡眠医療センター長
もちづき ひでき
望月 秀樹

睡眠医療センター長を拝命いたしました、神経内科学の望月と申します。近年、睡眠でお困りの方が多くなっています。また、睡眠障害の一つである、レム睡眠行動異常症とパーキンソン病の関連についても指摘されています。現在のセンターをさらに発展させ、患者様のニーズに応えられるよう努力していきたいと思っております。皆様方のご支援をいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。(平成27年4月1日就任)



● 移植医療部長
おくむら めいのしん
奥村 明之進

本院は心肺同時移植の成功実績を有する唯一の施設であり、全臓器の移植実施認定を受け、日本の移植医療の推進のために大きな役割を果たしてきました。移植医療の成功には、外科系診療科・麻酔科・手術部・集中治療部による周術期治療だけでなく、ドナー評価、感染症・拒絶反応の診断・治療など内科系も含めた全診療科・診療部門との連携が必要です。移植医療部長として、今後もレシピエント・コーディネーターを介してチーム医療を推進し、移植医療の支援をするとともに、本院からの情報発信を通じて本邦の移植医療の発展にも貢献したいと存じます。(平成27年4月1日就任)



● 事務部長
よしはら まさひろ
吉原 正啓

このたび、事務部長を拝命いたしました吉原です。前職は神戸大学医学部事務部長で、それ以前は京都大学病院総務課長、信州大学病院事務部長など国立大学病院で勤務してまいりました。大阪大学病院は、教育・研究・診療全ての面において国立大学病院の中でも常にトップに位置する病院の一つであると思っております。このような組織の一員として勤務することにプレッシャーも感じておりますが、金倉病院長をはじめ執行部の先生方のご指導をいただきながら、もとより微力ではございますがこれまでの経験を活かしながら精一杯頑張る所存でございますので、皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。(平成27年4月1日就任)



● 未来医療開発部長
にしだ こうじ
西田 幸二

4月1日から未来医療開発部長に就任いたしました。この上ない光栄でございますが、同時にたいへんな重責を感じています。2002年に設立されて以降、本組織は常に我が国の橋渡し研究をリードしてきました。これを維持するだけでも並大抵のことではありませんが、未来医療を創成しつづけるため、さらに発展させていかねばなりません。それはたいへんな困難を伴うことではありますが、幸い、未来医療開発部には経験豊富で才能あるスタッフが揃っています。スタッフ全員の力を発揮できる環境を整え、附属病院や医学系研究科の皆様のご協力が得られれば、何事でも達成できると確信しています。全力で取り組んで参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。(平成27年4月1日就任)

PHOTO ホスピタルミニ・ニュース TOPICS

「ミート・ザ・プロフェッサー」開催



4月1日、14階スカイレストランで「ミート・ザ・プロフェッサー」を開催しました。「ミート・ザ・プロフェッサー」は、研修医が指導を受ける医師と直接ふれあう機会を設けるもので、今回が3回目となります。参加した研修医は、臨床研修の内容やキャリアパス等を指導医に相談したり、研修医同士の交流を深めることで、今後の臨床研修への気持ちを新たにしました。

春のコンサート



本院の眼科は、眼疾患全般「遠光干渉断層計」などの最先端医療機器を用いた診断と先... 進的治療を行っています。大きな特徴は「角膜」「メディカル網膜・眼炎症」「斜視弱視・神経眼科・小児眼科」「緑内障」「サージカル網膜」という5つの専門外来を設けていることで、あらゆる難治性眼疾患に対して全国に先駆けて総合的に取り組んできました。平成25年度の来院患者数は5万613人で、白内障、黄斑疾患、緑内障、斜視・弱視などが主な疾患です。手術数は25333件で、白内障手術1069件、硝子体手術755件、緑内障手術170件などが主な内訳となっています。特に角膜移植の95件は国内有数の手術実績で、角膜内皮移植、深層層状角膜移植など最先端の角膜パッチ移植を数多く行っています。このように視覚機能回復外科としてさまざまな眼疾患の治療に取り組んでいます。施設面では、外来診察室が14室あり、14人の医師が同時に診察しています。一病棟にも個室化された専用診察室が7

眼科 「専門外来システム」により、あらゆる眼疾患に対応

本院の眼科は、眼疾患全般「遠光干渉断層計」などの最先端医療機器を用いた診断と先

進的治療を行っています。大きな特徴は「角膜」「メディカル網膜・眼炎症」「斜視弱視・神経眼科・小児眼科」「緑内障」「サージカル網膜」という5つの専門外来を設けていることで、あらゆる難治性眼疾患に対して全国に先駆けて総合的に取り組んできました。平成25年度の来院患者数は5万613人で、白内障、黄斑疾患、緑内障、斜視・弱視などが主な疾患です。手術数は25333件で、白内障手術1069件、硝子体手術755件、緑内障手術170件などが主な内訳となっています。特に角膜移植の95件は国内有数の手術実績で、角膜内皮移植、深層層状角膜移植など最先端の角膜パッチ移植を数多く行っています。このように視覚機能回復外科としてさまざまな眼疾患の治療に取り組んでいます。施設面では、外来診察室が14室あり、14人の医師が同時に診察しています。一病棟にも個室化された専用診察室が7

※HPO-OCT (高倍遠光干渉断層計) 長波長の光源を用いることで、従来のOCTでは困難だった脈絡膜深部の観察を行うことができて



外来受付

室あり、プライバシーに配慮した診察が受けられます。また平成25年10月には、眼科専用手術室を2室新設しました。病棟から手術室への動線が改善されたほか、手術を受ける患者様の待合室も併設されています」と森本社外長(取材時は話し相手)が話します。100年を超える伝統を持つ当科は、現在の治療では視力を十分に回復できない眼疾患に対する世界的な医学研究も推進しています。ドナー角膜不足を克服するための「角膜再生医療」に関しては日本のトップランナーであり、口

腔粘膜上皮などの幹細胞から「角膜上皮細胞シート」を作成し移植する治療を開発しました。将来的には角膜の全パ

医療の安全担う「病院のなかの消防署」

感染制御部



感染制御部は、本院で患者さんに安心して医療を受けていただくための医療安全の一環として、主に院内感染対策を担当しています。いわば「病院のなかの消防署」のよう

な働きをしています。消防署では、日頃は火の用心を呼びかけて火事の予防を行い、火事が起こったときには消防車に乗って駆けつけて、消火活動を行っています。院内感染対策も同様で、日頃は院内感染の予防を行い、ひとたび院内感染が起これば駆けつけてその原因を調べ、感染が広がらないようにする役目を担っている部署です。 病院内で起こる感染を「院内感染」といい、多くの人が感染が広がってしまうことを「アウトブレイク」といいます。新聞やテレビで「院内感染のアウトブレイク」という言葉が報道されているのを耳にされたことがあると思いませんか。院内感染を拡げないために、職員は手洗い(手指衛生)をしたり、手袋やエプロンなどの防護用具を使用して診療や看護を行い、使用した医療器具を適切に消毒したりしています。それらの院内感染対策が適切に行われるように、職員に対して教育や啓発活動を行ったり、実際に院内感染が起こればいかに監視するのが感染制御部の仕事です。 もう一つ、感染制御部には大きな仕事があります。患者さんは病院で行われる手術や薬の治療によって、感染しやすい状態になってしまうことがあり、その際抗感染薬(抗生物質)がよく使われます。しかし、最近はこの抗感染薬が効きにくい「薬剤耐性菌」による院内感染が起ることが多くなってきました。最初から強い抗感染薬を使っていると、その時の感染症は治りますが、次の感染症が起った時に治りにくくなるので、適正な抗感染薬の使用が求められます。そのため、感染制御部では抗

菌薬の使い方を薬剤部とともに監視したり、いろいろな診

ヒトiPS細胞から角膜上皮・内皮などを培養する再生医療の早期完成が期待されています。

敷地内はすべて禁煙です! ご協力よろしくお願いします

患者さんを守ることもつな

このように感染制御部は「感染を予防する活動」と「感染症の治療に関する活動」をしており、インフルエンザや「D」や感染管理認定看護師(CNIC)などの感染に関連する専門の資格を持ったメンバーで活動しています。そして、医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、事務職員という多職種チームで、院内の様々な部署と協力しながら院内の安全を支えています。 また、院内で働く職員が感染症にならないようにする活動も行っています。職員が院内で感染することを「職業感染」といいますが、その予防として職員に対し、B型肝炎やはしか、インフルエンザなど様々なワクチンの接種を行っています。また、他の人の血液が付着した針などで刺してしまった場合、感染の可能性があるので、その対応も行っていきます。患者さんと接する職員を感染から守ることは患者さんを守ることに

看護師アシスタント募集中!! 優しい医療、適える医療 経験者~ブランクのある方、復職希望の方、歓迎します。 随時募集中! 詳しくは阪大病院ホームページ「看護職員の募集」をご覧ください。 問合せ先: 阪大病院総務課人事係 tel 06-6879-5026 http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/hp-nurse/recruit/index.html

より良い紙面づくりのために、阪大病院ニュースへの皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。 ibyou-soumu-kouhyo@office.osaka-u.ac.jp